

連載

- 10 世界のキーパーソン
11 国内人事情報
27 Book Reviewing Globe
40 広告を裏読みする
42 大往生考
51 西風
59 交差点—読者の声・編集者の声

社会・文化



突貫工事のコロナ経済対策は、やはり公金不正の温床に。6千億円を超える補助金から吸い上げた巨額の手数料。宿泊業界団体と癒着する無名企業がボロ儲けをした後、その力は一体、どこに消えたのか。(110頁)

- 88 皇室の風—岩井克巳
90 日本の科学アラカルト
92 新・大学評判記
94 本に遇う—河谷史夫
96 をんな千一夜—石井妙子
114 マスク業界ばなし

経済



- 60 武田薬品が「M&A博打」で大敗
■コロナ治療薬開発失敗の深い傷
62 LINE情報漏洩騒動の裏事情—乗っ取り企む政府とZHD
64 電力三社「カルテル事件」の内幕
■公取委の「情報源」とその思惑
66 連載(企業研究) 東芝
■車谷(追放)の真相と核心
72 日経新聞「脱炭素商売」の無節操—「広告・協賛金」狙いで歪む報道
74 経済●情報カブセル
78 連載(地方金融の研究) 唐津信用金庫(佐賀県)—繰り返される「幹部の貪収」
80 呪われた森ビル「虎ノ門開発」
■三流ゼネコン(大幅遅延)の深刻
82 トヨタで発覚「車検不正」の悪質—「人命軽視」の社風がまた露見
84 日本電産「中小メーカー潰し」の冷酷—永守CEO退任でも続く「強欲主義」
86 チケット販売「びあ」の窮迫—横浜の「イベント施設」が致命傷

- 108 卒寿のバリトン歌手は今も舞台に—芸術歌曲の開拓者「川村英司」のプロ魂
106 日本だけ「コロナ苦」は長引く
■ワクチン大敗が重い足かせに
104 ソフトバンク「ネット報道支配」が潜行—「Yahoo!」に平伏す旧来メディア
100 「コロナ積極的疫学調査」の暗愚
■役立たず「感染症ムラ」の大利権
102 日本のサンクチュアリ●シリーズ
110 GOTOTOベル補助金の闇—業界団体と結託
■謎の企業が大儲け

政治



「速やかな接種」を約束したのに、遅々として進まぬ失態。「高齢者ニーズを見誤ると政権どころか自民党も終わる」と与党幹部は危機感を募らせる。選挙3戦全敗が、その先の総選挙での大苦戦を暗示する。(48頁)

- 38 連載(現代史の言霊) 五月の薔薇—仏大統領選でミシシーラン当選(九八八年)
44 政治●情報カブセル
■菅はいつ「階切り」に踏み切るか—強まる「安倍・麻生」への依存
46 菅はいつ「階切り」に踏み切るか—強まる「安倍・麻生」への依存
52 連載(政界スキャン) 複権狙う「安倍一族」の野望
■菅の「外交音痴」に米側は落胆
54 とんだ「茶番」の日米首脳会談
■菅(ジン)が「安全で安心の大会」なのか
56 政治家の嘘で汚れた「東京五輪」
■連載(罪深きはこの官僚)
58 梨田和也(駐タイ大使)—コロナ感染「風俗外交官」の国辱

WORLD

- 12 バイデン景気がやつて来る
■ワクチン効果と五兆ドル支援で
14 米政権「アマゾン解体」の現実味—「反トラスト法の運用が大転換
16 米国で「理由なき殺人」が激増—コロナ禍の病める社会に「銃蔓延」
18 WORLD●情報カブセル
20 米国「中東大撤収」が招く惨事—反米勢力は必ず「乱」を生む
22 ロシア軍が「黒海封鎖」の暴挙へ—米政権が抱える「西の軍事危機」
28 中國軍・警察で「肅清の嵐」再び
■習近平「個人崇拜」の異常な徹底
30 中朝「対米共闘戦線」の不穏
■北の「武力挑発」はどこまでやるか
32 中国大使館「対日世論工作」の笑い種—メイシア幹部を連日「豪華接待」
34 アリババ叩きと習近平の焦燥
■ハイテク企業「失速」の重い代償
38 連載(現代史の言霊) 五月の薔薇—仏大統領選でミシシーラン当選(九八年)



台湾危機で米国が一番頼りにするのは日本。なのに自衛隊は出せるのか、米軍と共に中国と戦えるのか、政治は何も決められない。首脳会談「大成功」と日本ははしゃぐが、日米の抑止力は全く整っていない。(6頁)

6 「台湾有事」その時日本は